

## ひがしどおり故郷会設立



挨拶する北川会長と役員の方皆さん



参加者の皆さん

2月21日に東京都内で「ひがしどおり故郷会」が発足しました。この故郷会は、首都圏でのイベント開催等を通じて、東通産品の販路拡大や観光PRを図り、首都圏と東通村を結ぶ架け橋となることを目指して設立されたものです。

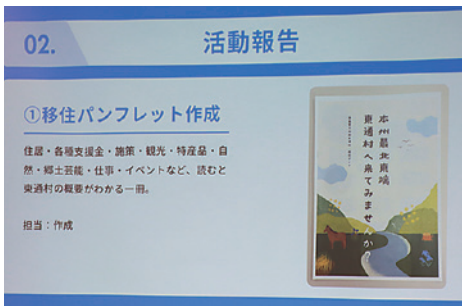
設立総会には、首都圏在住の村出身者や村にゆかりのある方たち約110人が出席しました。故郷会の初代会長には、北川 奏美さん（小田野沢出身）が就任され、北川さんは「みなさまと“あずましく”つながれる会を目指したい」と抱負を語りました。

また、設立総会の後には、懇親会が開催され、村産品を使った料理のふるまいや岩屋青年会による鐘巻が披露され、参加者は、故郷・東通村の思い出話に花を咲かせました。



岩屋青年会の鐘巻

## 令和7年度東通村インターン生 小向 瑠菜さん 成果報告会 開催



投影された発表資料



成果報告をする小向さん



取材・デザインを担当した「わんつCAR図鑑」

2月26日、青森大学むつキャンパス4年の小向 瑠菜さんが、令和7年度東通村役場長期インターンシップにおいて携わった業務や成果を披露する場として、関係者を対象に東通村が成果報告会を開催しました。

小向さんは地方公務員の仕事理解や地域を深く知るためのイベントへの参加など、業務のみならず地域の活動にも積極的に関わりました。

成果報告会では、自身がデザインした移住パンフレットや取材・デザインを担当した“わんつCAR図鑑”など、成果品の説明を行いました。

小向さんは、令和7年度のインターンシップについて「様々な苦勞も経験し、大きく成長できた1年でした。学校やアルバイトでは得られなかった気づきが沢山ありました。この経験を糧に社会人として頑張ります！」と話しました。